



●ユリ(カサブランカ)  
ドラセナ・コンパクタ

## ユリ

花言葉 純潔 威厳



WEEKEND  
FLOWER

カサブランカは日本のユリがルーツ  
凛と佇むその白さも香りも夏のインテリア

### プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- 茎がしっかりした、蕾が膨らみ色づいたものを選びましょう。
- バクテリアの影響を受けにくいので水替えが面倒な方におすすめ!
- 室温が高いと早く開花するので涼しい場所に飾りましょう。切り花栄養剤を使うと開花してからも長く楽しめます。

### お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ①夏のユリは葉も美しく、葉を適度に残し水に浸かる下葉を取り除きます。
  - ②大輪のユリは花も重たいので、安定感のある器に活けましょう。
  - ③器の口元に濃色のドラセナ・コンパクタを添えて、モノトーンな美しさに。
- ※ユリの花粉は、蕾の咲き始めにピンセットなどで取り除くと花粉が散りません。万が一洋服などについては、ガムテープなどでポンポンと取り除くのがよいでしょう。

### 気高く香る夏の女王

夏に最旬を迎えるユリ、濃密な香りと艶めく葉には野生が宿り、狂おしさと安らぎをあわせもつ特別な花。日本はユリの聖地、初夏から盛夏にはスカシユリ、ササユリ、テッポウユリ、ヤマユリなど様々なユリを楽しむことができます。昨今では八重咲きの「ローズリリー」の品種開発が盛んで目が離せません!



## ユリ

花言葉 純潔 威厳



WEEKEND  
FLOWER

カサブランカは日本のユリがルーツ  
凛と佇むその白さも香りも夏のインテリア

### プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- 茎がしっかりした、蕾が膨らみ色づいたものを選びましょう。
- バクテリアの影響を受けにくいので水替えが面倒な方におすすめ!
- 室温が高いと早く開花するので涼しい場所に飾りましょう。切り花栄養剤を使うと開花してからも長く楽しめます。

### お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ①夏のユリは葉も美しく、葉を適度に残し水に浸かる下葉を取り除きます。
  - ②大輪のユリは花も重たいので、安定感のある器に活けましょう。
  - ③器の口元に濃色のドラセナ・コンパクタを添えて、モノトーンな美しさに。
- ※ユリの花粉は、蕾の咲き始めにピンセットなどで取り除くと花粉が散りません。万が一洋服などについては、ガムテープなどでポンポンと取り除くのがよいでしょう。

### 気高く香る夏の女王

夏に最旬を迎えるユリ、濃密な香りと艶めく葉には野生が宿り、狂おしさと安らぎをあわせもつ特別な花。日本はユリの聖地、初夏から盛夏にはスカシユリ、ササユリ、テッポウユリ、ヤマユリなど様々なユリを楽しむことができます。昨今では八重咲きの「ローズリリー」の品種開発が盛んで目が離せません!



●ユリ(カサブランカ)  
ドラセナ・コンパクタ

## ユリ

花言葉 純潔 威厳



WEEKEND  
FLOWER

カサブランカは日本のユリがルーツ  
凛と佇むその白さも香りも夏のインテリア

### プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- 茎がしっかりした、蕾が膨らみ色づいたものを選びましょう。
- バクテリアの影響を受けにくいので水替えが面倒な方におすすめ!
- 室温が高いと早く開花するので涼しい場所に飾りましょう。切り花栄養剤を使うと開花してからも長く楽しめます。

### お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ①夏のユリは葉も美しく、葉を適度に残し水に浸かる下葉を取り除きます。
  - ②大輪のユリは花も重たいので、安定感のある器に活けましょう。
  - ③器の口元に濃色のドラセナ・コンパクタを添えて、モノトーンな美しさに。
- ※ユリの花粉は、蕾の咲き始めにピンセットなどで取り除くと花粉が散りません。万が一洋服などについては、ガムテープなどでポンポンと取り除くのがよいでしょう。

### 気高く香る夏の女王

夏に最旬を迎えるユリ、濃密な香りと艶めく葉には野生が宿り、狂おしさと安らぎをあわせもつ特別な花。日本はユリの聖地、初夏から盛夏にはスカシユリ、ササユリ、テッポウユリ、ヤマユリなど様々なユリを楽しむことができます。昨今では八重咲きの「ローズリリー」の品種開発が盛んで目が離せません!



## ユリ

花言葉 純潔 威厳



WEEKEND  
FLOWER

カサブランカは日本のユリがルーツ  
凛と佇むその白さも香りも夏のインテリア

### プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- 茎がしっかりした、蕾が膨らみ色づいたものを選びましょう。
- バクテリアの影響を受けにくいので水替えが面倒な方におすすめ!
- 室温が高いと早く開花するので涼しい場所に飾りましょう。切り花栄養剤を使うと開花してからも長く楽しめます。

### お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ①夏のユリは葉も美しく、葉を適度に残し水に浸かる下葉を取り除きます。
  - ②大輪のユリは花も重たいので、安定感のある器に活けましょう。
  - ③器の口元に濃色のドラセナ・コンパクタを添えて、モノトーンな美しさに。
- ※ユリの花粉は、蕾の咲き始めにピンセットなどで取り除くと花粉が散りません。万が一洋服などについては、ガムテープなどでポンポンと取り除くのがよいでしょう。

### 気高く香る夏の女王

夏に最旬を迎えるユリ、濃密な香りと艶めく葉には野生が宿り、狂おしさと安らぎをあわせもつ特別な花。日本はユリの聖地、初夏から盛夏にはスカシユリ、ササユリ、テッポウユリ、ヤマユリなど様々なユリを楽しむことができます。昨今では八重咲きの「ローズリリー」の品種開発が盛んで目が離せません!



●ユリ(カサブランカ)  
ドラセナ・コンパクタ



●ユリ(カサブランカ)  
ドラセナ・コンパクタ